

科目名	行動分析学特講	担当者	カワシマ 河嶋 タカシ 孝	期間	通年	単位数	4
-----	---------	-----	------------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	行動分析学は、アメリカの心理学者 B.F. スキナー(1904-1990)によって創始された、行動の原因は「こころ」ではなく環境にあると考える、心理学の一つの領域です。この科目では、行動分析学の基礎と応用について理解して頂くことを目的とします。		
到達目標	行動分析学を知らない知的な素人（たとえば高校生）に、行動分析学とは何かを説明でき、質問に答えられるようになること。		
学修方法	レポートの草稿提出、添削、再提出という過程を経て学修します。		
スケジュール	前期、後期とも、レポートの提出期限を厳守して下さい。そのためには、提出期限のかなり前から草稿を提出しなければなりません。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	90%	自分の言葉で論理的に記述し、本の丸写しをしないこと。
	平常評価	10%	添削後、あまり日数をおかないで修正稿を提出すること。
履修者への要望	基本教材1の364ページにあるように、行動分析学のスローガンは「行動分析は世界を救う」ことです。これが誇大妄想であるかどうかを考えて頂きたいと思います。 manabaの科目掲示板に、課題1、課題2の書き方に関する注意事項を掲示しますから、これに従ってレポートを書いて下さい。		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 杉山尚子・島宗理・佐藤方哉・マロット, R.W.・マロット, M.E. 教材名： 『行動分析学入門』（産業図書, 1998年）ISBN:978-4-78-289030-3 3,600円＋税
	本書は、マロット夫妻の原著にもとづきながら、日本人の著者たちによってまったく新たに書き下ろされたと言ってもよい行動分析学の入門書です。 参考図書のうち『うまくやるための強化の原理』は、イルカのトレーナーであった著者が執筆した行動分析学の入門書で、基本教材とあわせてお読みになることをお勧めします。
参考図書	プライア, K. (河嶋孝・杉山尚子訳) 『うまくやるための強化の原理』（二瓶社, 1998年）ISBN:978-4-93-119955-2 1,400円＋税 舞田竜宣・杉山尚子 『行動分析学マネジメント』（日本経済新聞出版社, 2008年）ISBN:978-4-53-249021-8 1,800円＋税
履修上のポイント	行動分析学の視点から見ると、非行など現代社会の問題は、子どもたちの「こころ」ではなく環境条件に原因があります。ここから解決への道が開けるかもしれません。
レポート課題 1	非行や学級崩壊などの現代の学校における諸問題について、行動分析学の立場から論じなさい。 <b>留意点</b> ：今のところ誰にも解決できない問題ですが、行動分析学を応用する立場から考えて頂きたいと思います。教育に関する記述は基本教材の随所にあります。
レポート課題 2	嫌子（負の強化子）を用いるやり方にはどのような問題点があるかをまとめ、嫌子を用いないで問題行動を修正する方法を説明して下さい。 <b>留意点</b> ：厳しくしつける、がみがみ叱る、人の欠点を指摘するなどの嫌子を使うのは、われわれが大好きなやり方ですが、これにはどんな問題点があるのでしょうか。

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 小野浩一 教材名： 『行動の基礎』（培風館, 2005年）ISBN:978-4-56-305696-4 2,400円＋税
	行動分析学は実験的行動分析と応用行動分析に分かれますが、本書は実験的行動分析に関する教科書です。読者が自分で実験を進めているかのような書き方をしています。 参考図書のうち『自由と尊厳を超えて』は、スキナーの著作の最新の翻訳書です。原著は1971年に一般書として出版され、話題を呼びました。30ページにわたる「訳者あとがき」が、現代の目から見た感想として面白いと思います。
参考図書	スキナー, B.F. (山形浩生訳) 『自由と尊厳を超えて』（春風社, 2013年）ISBN:978-4-86-110341-4 2,381円＋税 実森正子・中島定彦 『学習の心理』（サイエンス社, 2000年）ISBN: 978-4-78-190953-0 1,500円＋税
履修上のポイント	前期の基本教材に比べると、後期の基本教材には動物実験に関する記述が多くなっています。人間も動物の一種なので、人間以外の動物と多くの原理を共有していることに注目して頂きたいのが、本書を選んだ目的です。
レポート課題 1	第Ⅰ部「行動についての基礎知識」と第Ⅱ部「レスポナント行動」を要約して下さい。 <b>留意点</b> ：「要約」とは、行動分析学を知らない人にわかるように内容をまとめることです。
レポート課題 2	第Ⅲ部「オペラント行動」と第Ⅳ部「オペラント行動研究の展開」を要約して下さい。 <b>留意点</b> ：20「研究と実践の統合」は省略して構いませんが、通読して下さい。